



ATMO
sphere

Business Case for
Natural Refrigerants

12/02/2019
TOKYO



国分グループ本社（株）における 自然冷媒への取り組みについて

国分グループ本社株式会社
物流統括部



創業	1712年（正徳2年）
資本金	35億円
本社	〒103-8241 東京都中央区日本橋1-1-1
事業内容	酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業及び流通加工、配送業務、貿易業、不動産賃貸業 他
売上高	1,879,718百万円（連結2017年12月期）
従業員数	5,152名（連結2017年12月31日現在）

国分グループ本社(株)

エリアカンパニー

国分北海道(株)

国分東北(株)

国分関信越(株)

国分首都圏(株)

国分中部(株)

国分西日本(株)

国分九州(株)

カテゴリーカンパニー

国分フードクリエイト(株)

商品開発・製造

デリシャスクック(株)

旭トラストフード(株)

日本橋薬房(株)

その他卸売

(株)ナックス

(株)千味

国分フレッシュリンク(株)

中部食糧(株)

(株)クサヤ

ヤシマ(株)

新潟酒販(株)

物流

国分ロジスティクス(株)

(株)T&Gロジテム

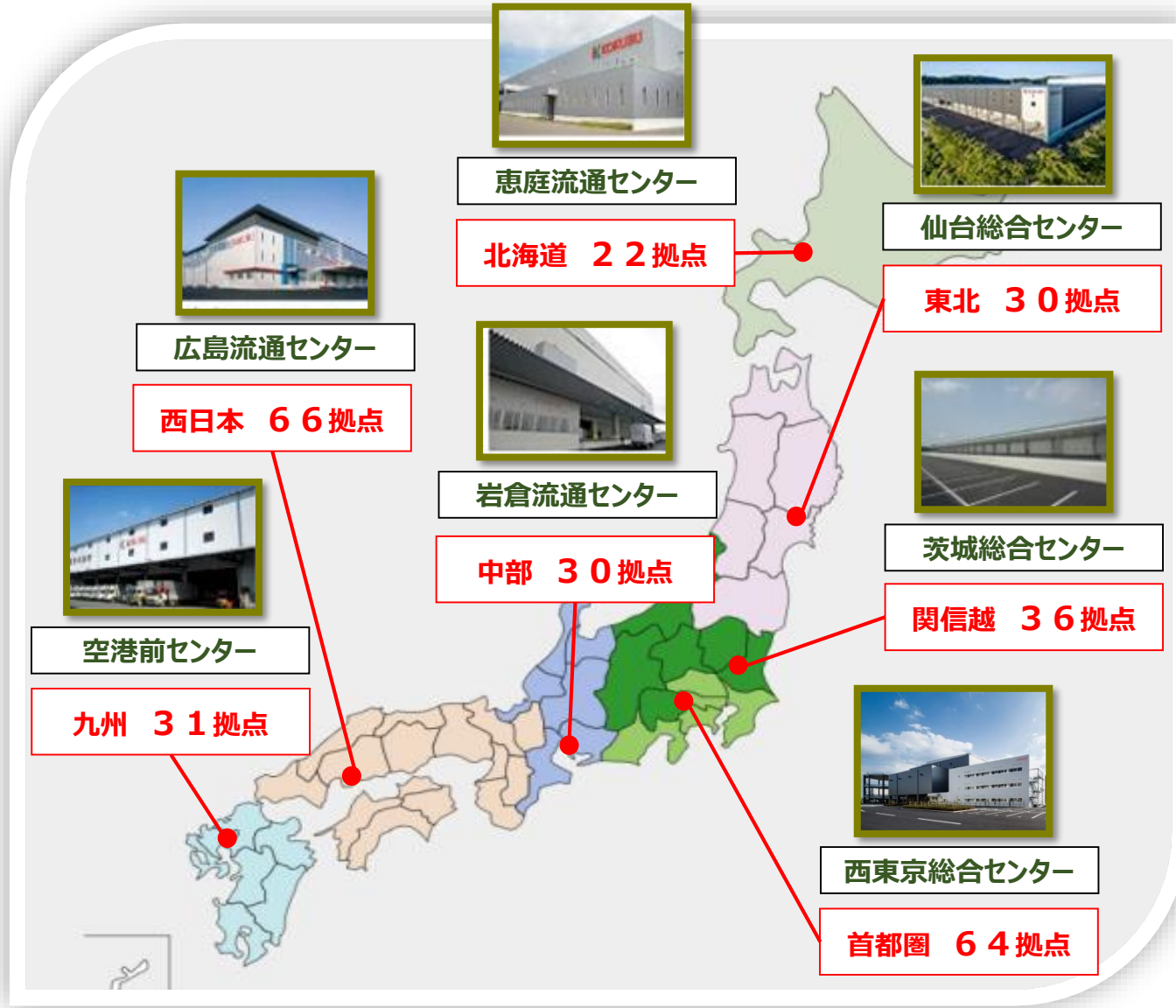
(株)りゅうせき低温流通

その他事業会社

国分グローサーズチェーン(株)

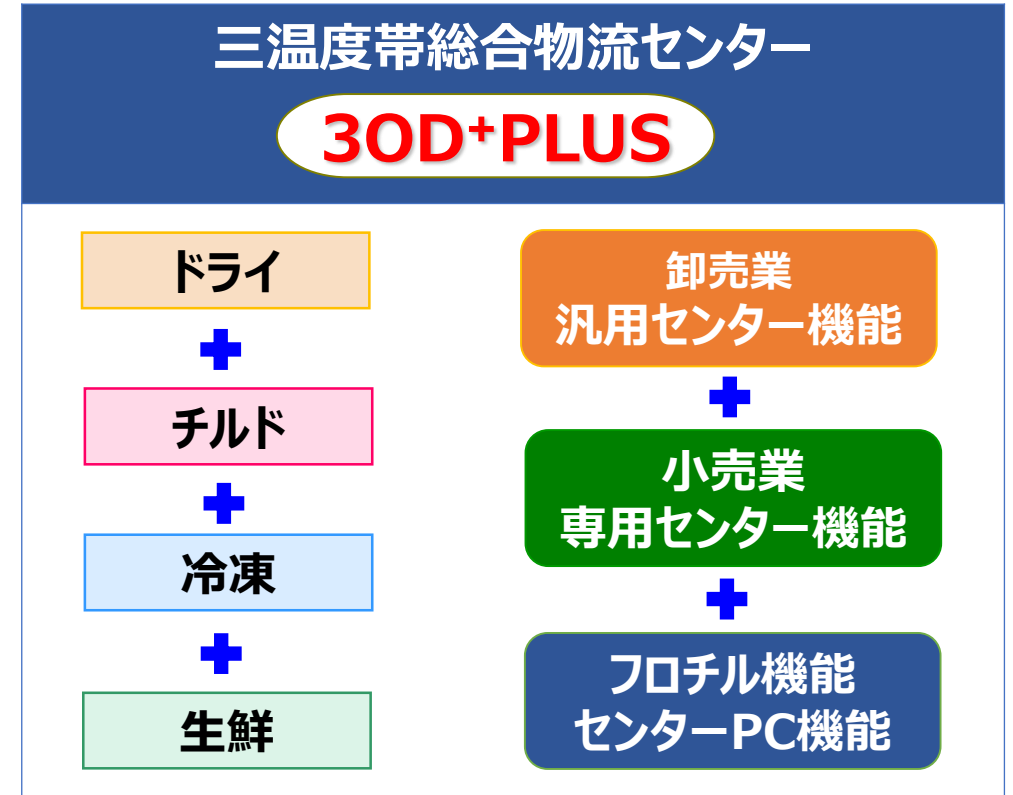
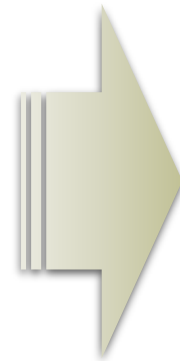
国分ビジネスサポート(株)

国分ビジネスエキスパート(株)



【エリア別拠点数】

エリア	常温	低温	計
北海道	13	9	22
東北	22	8	30
関信越	28	8	36
首都圏	41	23	64
中部	16	14	30
西日本	37	29	66
九州	23	8	31
計	180	99	279
汎用	123	62	185
専用	57	37	94



環境方針

1 地球からの恵みを大切に、持続可能な社会の実現を目指します。

- ① 地球環境の汚染防止・負荷低減につとめます。
- ② 食品ロス削減を目指します。
- ③ 環境に優しい備品・資材の利用を推進いたします。
- ④ 廃棄物の適正処理を徹底いたします。
- ⑤ 3 R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進いたします。

2 事業活動における省エネルギーを推進し、温室効果ガスの排出抑制につとめます。

- ① 物流に関する省エネルギーを推進いたします。
- ② オフィス・物流施設・工場・店舗での省エネルギーを推進いたします。
- ③ フロン類の定期性管理をいたします。

3 環境コミュニケーションに積極的に取り組みます。

- ① 社会とのコミュニケーションや環境情報の開示につとめます。
- ② 環境活動を通じて、企業価値向上を目指します。

4 社員一人ひとりが環境に配慮した行動をいたします。

- ① 環境に関する情報をグループ全体で共有し、社員自ら知識を高めます。
- ② 環境マインド（E c o -ごころ）を醸成し、高いレベルの行動と、より信頼される商いをおこないます。

5 環境管理体制を構築し、法令やルールを遵守いたします。

- ① 国分グループの環境管理体制を整えます。
- ② 法令の理解を高めるため、社員教育や啓蒙活動をおこないます。



廃棄物の処理現場視察



社員が参加した東京都埋立処分場の見学会

◆自然冷媒はイニシャルコストがまだまだ高く、補助金の助成がないと投資回収が難しい状況です。

項目		フロン	NH ³ +CO ²	CO ²
企業理念（環境方針）		—	環境方針と一致	環境方針と一致
近隣へのリスク		騒音クレーム発生リスクがある。	漏洩による異臭リスクがある。	リスク無し
将来性		継続使用に対するリスクがある。	リスク無し	リスク無し
イニシャルコスト（投資コスト）		低価格	高価格	高価格
ランニングコスト	電気料	高価格	低価格	低価格
	メンテナンス	低価格	高価格	低価格
環境省補助金		—	◎	◎

■ 全国主要三温度帯物流拠点

CO₂
 冷凍 2,190m²
 冷蔵 3,060m²

自然冷媒(2019年)



帯広総合センター

2019年5月予定



釧路総合センター



仙台総合センター



茨城総合センター

CO₂
 冷凍 10,600m²
 冷蔵 11,000m²

自然冷媒(2019年)



茨木総合センター

2019年9月予定



板橋総合センター

自然冷媒(2018年)



川口流通センター

CO₂
 冷凍 4,490m²
 冷蔵 5,170m²



三郷流通センター



福岡低温センター

自然冷媒(2016年)



西東京総合センター

NH₃+CO₂
 冷凍 9,070m²
 冷蔵 7,650m²

NH₃+CO₂
 冷凍 5,420m²
 冷蔵 6,560m²

自然冷媒(2020年)



沖縄流通センター

2020年12月予定



藤沢流通センター



相模原流通センター

自然冷媒(2018年)

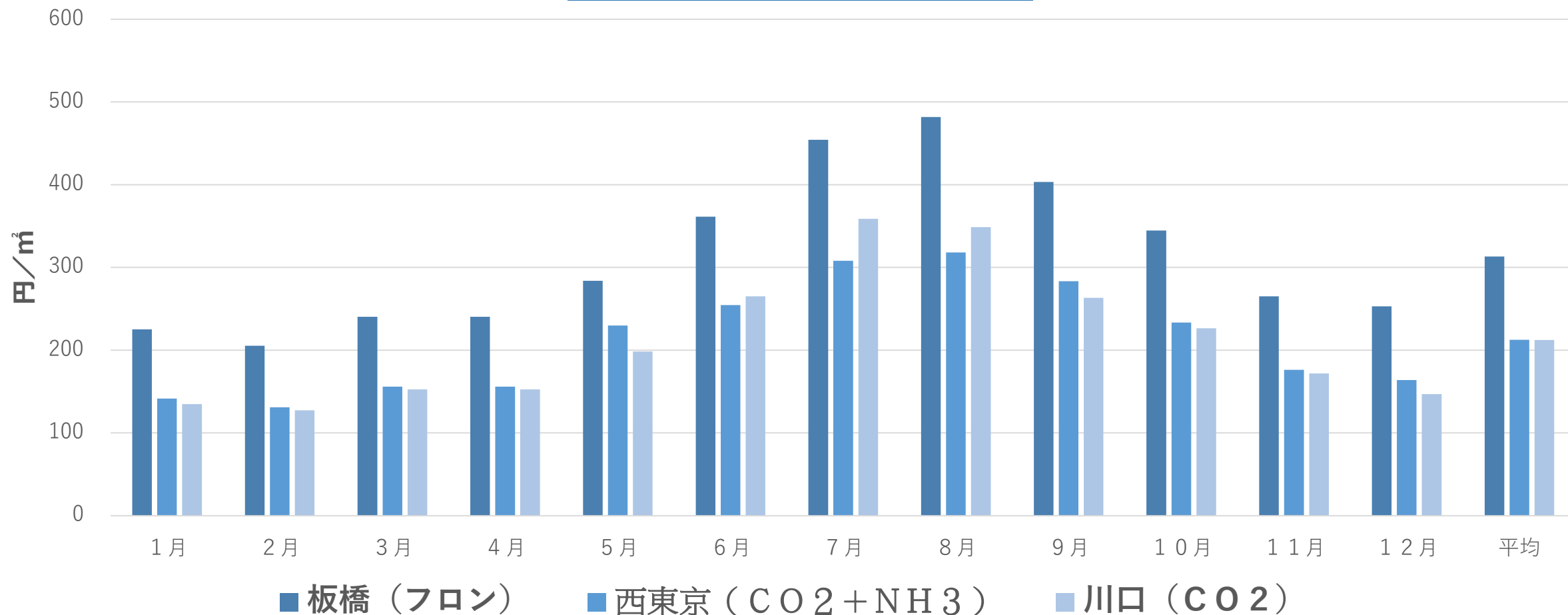


船橋流通センター

CO₂
 冷凍 3,580m²
 冷蔵 1,450m²

◆ 自然冷媒のm²当たりの電力量は、フロン冷媒に比べて約 30%削減ができています。

m²あたり電気代 (冷却水代含む)



※川口センターの1月～5月については想定

**ご清聴ありがとうございました
ございます。**